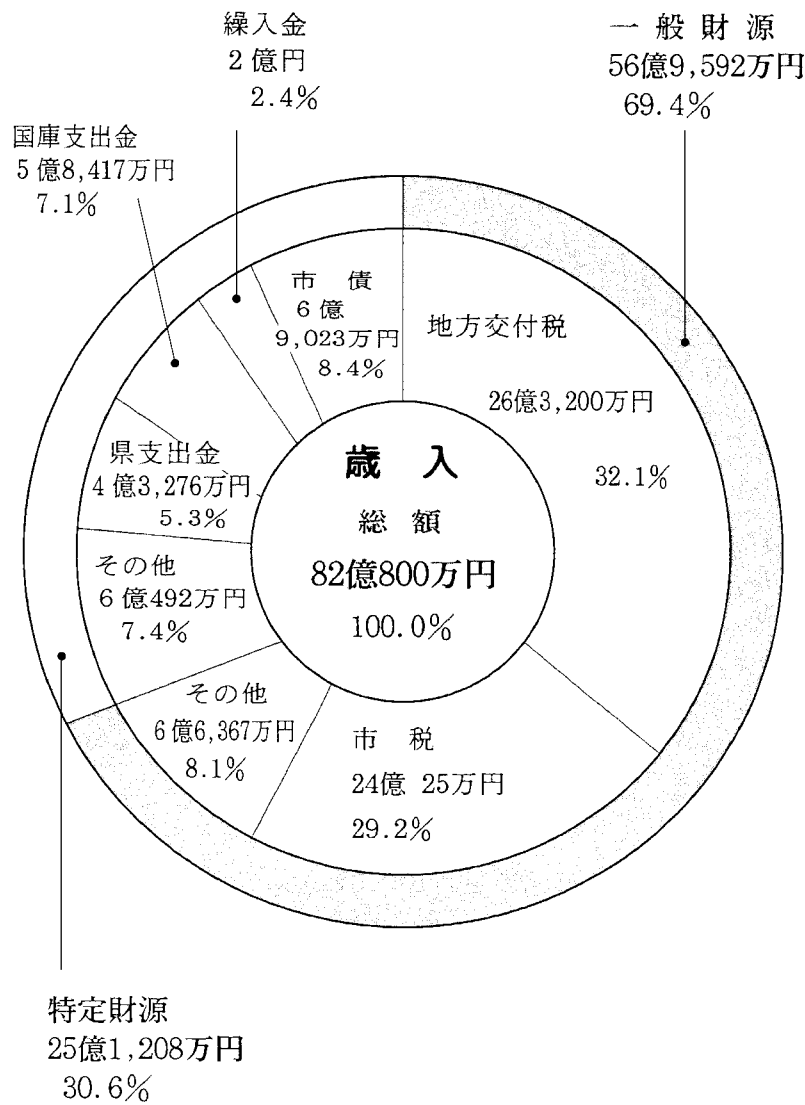


# めざして

三月定例市議会において、平成二年度の当初予算案が審議され、一般会計外十特別会計及び病院事業会計など二企業会計の予算が決定されました。「水と緑のやすらぎの中に、活力ある都市」をめざして市民生活に密着した諸事業を推進し、地域振興のため積極的に取り組んでいきます。

平成二年度の一般会計予算はどのように構成されているか表してみました。



## 今年度の主要事業

を7つ選んで  
みました！

### ふるさと会館の建設

旧市民会館跡地とその周辺に、現在建設中の県立婦人会館に併せて、本市のふるさと創生事業「SANTI・キャンパスタウン都留」事業である生涯学習、絵画展示、地場産業の振興等の拠点を建設するために、事業費として五億七八〇〇万円が計上されました。

### コミュニティセンターの設置

市内の各出張所を新たに地域コミュニティセンターとして強化し、地域の特色を生かした、生活・文化・福祉・保健・教育活動の総合的な拠点づくりを目指し、住民発想の地域事業の展開を図るため、一〇〇〇万円が計上されました。

### 老人保健施設利用の助成

四月からスタートした老人保健施設「つる」の対象老人（七十歳以上）の範囲を、市内在住者については六十五歳以上に拡大し、その保健給付相当分を助成するために、五〇〇万円の予算が計上されました。

### 中央自動車道側道整備

市街地における道路網の交通緩和と中央自動車道側道の効率利用を図るため整備を行ってきた城山大橋の架設が最終年度となり、橋梁上部工と取付道路工事に一億二三〇〇万円を計上しました。また、川棚、十日市場間の柄杓流橋整備にも着手します。

### 鹿留団地の建設

快適な住環境を確保するため、老朽化した市営鹿留団地（四戸）を、中層耐火構造三階建（十二戸）に建て替えるために、一億八八〇〇万円が計上されました。今後、平成四年度まで、順次建て替えを実施していく予定です。